

私は、まちづくりの基本は人づくりであり、一人一人のよさを最大限に引き出し、「生きる力」を育成し人格を磨いていくことこそが教育に課せられた最大の使命であると考えています。

これからの社会は激しく変化していくことが予測されています。グローバル化や情報化が一層加速し、人工知能（AI）やロボット開発などが進み、多くの仕事が自動化され、今ある仕事がなくなり、多くの子供たちは、現在まだない新たな職業に就くかもしれません。

そのような将来を見据えたとき、学校教育は、知識や技能の習得を重視した教育から、人工知能での代替は難しい、問題解決能力や思考力、コミュニケーション能力といった、いわゆる「21世紀型スキル」の育成へ転換していくことが急務であると考えています。

一方で、社会がどんなに変化しようとも、基礎的な知識や技能を確実に身に付けること、他人を思いやる心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力など、知・徳・体をバランスよく育てることは、いつの世にも変わらない重要なことだと思っております。

さらに、最近の教育界では、「IQや学力の高さだけが人生の成功をもたらすわけではない。」との考えが注目されています。数値では測れない、粘り強さ、協調性、やり抜く力、自制心などの「非認知スキル」と呼ばれる能力が大切であるとの指摘です。この非認知スキルは、人生のあらゆる段階で不可欠な役割を果たします。とだっ子には、21世紀を生き抜くために、是非このような能力を身に付けてもらいたいと思っています。

昔から、「子供は家庭のしつけで芽を出し、学校の教えで花が咲き、地域の教えで実がなる」と言われています。戸田市

の将来を担う子供たちの成長には、家庭・学校・地域社会の三者が、それぞれ適切な役割分担を果たしつつ、相互に連携して行われることが不可欠です。

そこで、三者それぞれに、私なりに特に次のことをお願いしたいと思います。

★家庭では

教育基本法第10条では、父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであると規定されています。父母は「習慣の教師である」とも言われ、人間の芯になる部分は家庭教育でつくられます。あいさつ、返事、手伝い、整理整頓などの基本的な生活習慣は、特にしっかりとつけてください。

★学校では

子供は先生を選べません。書経に「教うるは学ぶの半ばなり」とあります。校長先生や教頭先生には、確かな学力の育成と生徒指導の充実を柱とし、「この学校なら是非自分の子を入れたい」というような地域に誇れる学校経営や運営を、また、先生方には、信頼される魅力ある教師を目指し、「自分の子は自分のような教師に教えてもらいたい」と思える、自信と誇りをもった教育実践をお願いします。

★地域社会では

地域社会は大きな家族です。子供は地域社会の中で実践を通して生きる力を身に付け、社会人としての人格を形成していきます。モラルや規範意識などの醸成に近道はありません。地域の子育て力を育むためにも、積極的なあいさつや声かけとともに、親身に叱る勇気と愛情をもっていただくようお願いいたします。

平成28年4月 戸田市長

神保国男

家庭教育宣言

現代の子供たちを取り巻く環境は、様々な情報伝達ツールの発達により、必要性の是非に関わらず、流れ込む情報に翻弄されている状況です。

このような環境の中で、自立した人間形成、社会で生きていくコミュニケーション力、健全な心身をはくむ為の生存力を身に付ける為には、もう一度、これまでの家庭、学校、地域社会での教育の在り方を振り返り、協働して子供たちを育てることが重要です。その中でも家庭での教育、習慣は最も重要であると考えます。

戸田市公立学校PTA連合会では、子供たちへの家庭での教育、習慣を身に付ける為の基本的な指針を定め、家庭の中で実践することが大切だと考え、ここに「家庭教育宣言」をします。

- 1 子供の自主性を尊重して、自立した人間性を育みます
○すすんで挨拶・返事をさせます
- 2 他者への思いやりや優しさを大切に、健全な心を育みます
○いじめを絶対にさせない、見逃さないようにさせます
- 3 社会の一員であることを自覚し、ルールを守る心を育みます
○すすんで家の手伝い、地域活動への参加をさせます
- 4 規律のある生活習慣・食生活で、健全な体を育みます
○早寝、早起き、朝食を習慣化させます
- 5 毎日の基本的な学習習慣で、遅く生きるための知を育みます
○家庭学習を習慣化させます

平成28年6月
戸田市公立学校PTA連合会

平成28年6月に戸田市公立学校PTA連合会から「家庭教育宣言」が出された。この宣言は、埼玉県教育委員会が平成17年度から取り組んでいる「教育に関する3つの達成目標」の中の「規律ある態度」の項目中、本市の子供たちに特に課題のある項目と関連付けて作成したものである。

とだっ子5つの見直し

戸田市教育委員会

- 1 すすんであいさつをします
- 2 はっきり返事をします
- 3 きれいにくつをそろえます
- 4 家庭学習を毎日します
- 5 すすんで家の手伝いをします



「とだっ子5つの見直し」は、「戸田市立小・中学校『規律ある態度』定着状況調査」において、特に定着率の向上を目指す項目です。
学校・家庭・地域が力を合わせて、とだっ子の生きる力を育みましょう。

平成28年1月

埼玉県「教育に関する3つの達成目標」の中の「規律ある態度」において、学校・家庭・地域が連携し、本市で特に定着率の向上を目指す項目である（中学校用も内容は同様）。